### 錬 鍛 坂



奈 留 高 校 学校だより 第106号

## それがお前の限界か

校 長 下 条 祐 保

人は誰もが好きな言葉の1つや2つは持っている。それが人生訓や 処世訓となれば、生き方や仕事にいい影響もあろう。私の場合「それ は何か」と問われれば、迷わず『それがお前の限界か』と答える。



教員になったばかりの頃、先輩教師に教わった言葉だ。事ある度に、

自らに問いかけ、自らを奮い立たせ、この言葉とともに教師生活を30余年続けてき たと言っても過言ではない。

教師は、自らの有らん限りの力を振り絞り、目の前の生徒の教育に全力を尽くす。 しかし、教師に与えられた時間は有限である。生徒を預かることのできる時間内で、 学力も体力も、人間性も社会性も、社会に通用するまでに育めるかが教師に課せられ た難しさかもしれない。子どもたちに潜在する力は計り知れない。そのすべてを教師 が開花させようなどと自惚れてはいない。縁あって、奈留島にお世話になった、この 2年間、自分で勉強できる、自分で目標に向け努力のできる若者を育てたいとの思い で毎日鍛錬坂を上った。この小高い斤での教育が基礎となり土台となって、18歳ま でには芽を出さなかった可能性が開花するための礎を、との思いであった。

願わくば、奈留の子どもたちが、自らを奮い立たせ、決して目標をあきらめない 「大きな挑戦者」へ育っていることを願う。そしてその素地作りが「小中高一貫教育」 以外の何ものでもないと信じたい。

奈留地区の教育システムの可能性、地域の教育力、そして、人々の優しさに触れ、 この島との出会いに感謝し、教育の崇高さ・素晴らしさを噛み締めながら、今静かに、 校長室のパソコンの蓋を閉じたい。



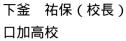
- 2日(木)軟式野球部県大会~3日
- 4日(土) 1年スタディサポート 女子冬服販売 3年就職模試
- 6日(月)入学予定者オリエンテーション
- 8日(水)新任式 始業式 入学式 物品販売
- 9日(木)第1回校内実力テスト
- 10日(金)2・3年早朝補習(前期)開始
- 11日(土)土学 (2・3年)

- 14日(火)尿検査(1次) 15日(水)専門委員会
- 18日(土)バドミントン部春季戦~19日
- 19日(日)軟式野球部九州大会~21日
- 22日(木)個人写真撮影 新体力テスト・身体測定
- 2 4 日 (土) 小中高合同歓迎遠足
- 27日(月)PTA理事会
- 28日(火)内科検診・心電図(1年)
- 30日(木)胸部レントゲン(1年)



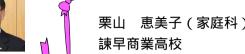
### 

氏名(教科) 転勤先 挨拶に一言





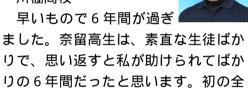
明るい生徒、力強い保護者会、懐の 深い同窓会、心優しい地域性。教師の 「教師」はそういう人たちだと改めて 実感しました。この島の財産、それは 「人」だと思います。奈留島の繁栄と、 小中高一貫教育の充実・深化、そして 創立50周年の盛会をお祈りします。





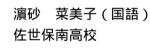
自然豊かな奈留島で、素 直な生徒たち、温かい地域の方々と共 に過ごせた3年間は、とても幸せな毎 日でした。奈留高校で過ごした日々を 糧として、次の職場でも前向きに頑張 ります。3年間、ありがとうございま

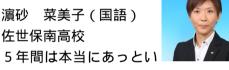
本田 総一郎(保健体育) 川棚高校



ありがとう奈留島。奈留島万歳!!

国大会出場や2回の国体出場。これは、

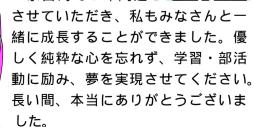




う間で、しかし相当に、いや、それ以 上に濃い日々でした。国語の授業でホー ムルームで吹奏楽で職員室で、そして 地域で。生徒のみんなに先生方に、地 域の皆様に、大変お世話になりました。 一生忘れません。多謝!!!

小佐々 慎也(数学) 島原高校 奈留島で5年間過ご

私の財産です。



平川 将太郎(商業) 佐賀県立杵島商業高校 短い間でしたが、お世話



になりました。長崎県代表として国体 に出場できたのは良い思い出となりま した。これからは地元佐賀の地で「甲 子園」を目指し頑張ります。皆さんの 活躍が佐賀の地まで届くことを願って います。ありがとうございました!

長崎県立奈留高等学校ホームページアドレス http://www.news.ed.ip/naru-h/

## はおいでとうございます!

3月1日(日)に第39回卒業証書授与式が行われ、男子5名、女子12名、計17名 の生徒が卒業を迎えました。本校生徒・職員のほか、保護者や来賓など多数のご出席を賜 り、厳粛な式となりました。

担任の先生からの呼名に返事をした生徒は、校長先生より卒業証書を手渡され、これま での高校生活3年間でのたくさんの思い出を振り返っているようでした。在校生代表によ る送辞、卒業生代表による答辞では、小さいころから育まれた絆の強さを改めて感じ、会 場は感動の涙に包まれました。

その後、クラスでの最後のHRでは、担任の先生が改めて一人ずつに卒業証書を手渡し、 卒業生はこれまでの思いや今後の抱負をみんなの前で述べました。卒業後は奈留島を離れ ることになり、不安もあるかと思いますが、奈留島での経験を糧に、次のステージでも。 「大きな挑戦」を続け、頑張ってください。









## 事校入試 合格発表

3月18日(水)、奈留高等学校入学者選抜の合格発表がありました。 男子7名、女子6名、計13名が合格しました。

創立50周年の輝かしい年に入学し、奈留高校の新たなる一歩を歩み始め

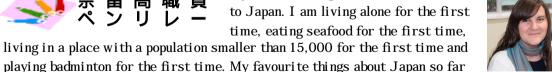
る合格者の皆さん、本当におめでとうございます。奈留 高校には、君たちが頑張れる環境が整っています。3年 間での大いなる成長を期待して、皆さんが入学して来る 日を奈留高一同、楽しみに待っています。







My life has changed a lot since I moved to Japan. I am living alone for the first time, eating seafood for the first time,



playing badminton for the first time. My favourite things about Japan so far are the festivals, work dinners, vending machines, karaoke, omiyage and bento.

I look forward to many more firsts during my time here in Japan and adding to my list of favou

【日本に来て私の生活は大きく変わりました。初めての一人暮らし、初めてのシーフード、初め ての15,000人以下の人が住む場所での生活、初めてのバドミントン。私が今、日本で特に好きな ものは、お祭り、職場の仲間との食事、自動販売機、カラオケ、お土産、そしてお弁当です。こ こ日本でもっとたくさんの初めてができることが楽しみです。また、そんな初めてを私のお気に 入りのリストに加えられることがとても楽しみです。】(訳:松本康佑)

# 1学年より

あっという間の1年間。思い起こせば様々な出来事がありました ね。まずは何よりも学習面。高校の授業は進度が早く、課題・予習・復習に必死になって いましたね。週末になれば課題。課題。課題。・・・。当初に比べると取り組み状況も随 分と改善された。・・・かな?次に、部活動。野球部には高校から始めた人もいましたね。 そんな中、県大会を優勝。国体出場。と輝かしい成績を残しました。バドミントン部、吹 奏楽部も即戦力として活躍しましたね。国体、高総体の際に全校で応援したことは、私自 身の誇りでもありますし、皆さんにとっても良い思い出となったのではないでしょうか。 そして、学校行事。中でも、新入生全員で取り組んだ文化祭。シュールな作品で、会場全 体を笑いの渦に巻き込んだことはとても印象的です。今年は創立50周年の年。その中心 となるのは君たちです。何事にも全員で挑戦し続けてきた君たち。乗り越えてきた君たち。 きっと私の想像を超える成果をもたらしてくれることを期待しています。

先日行われた卒業式では、3年生の凛々しい姿に感動させられ ました。そして、1年後の皆の姿を重ねながらいろいろなことを

考えていました。「元気な歌声で卒業生を送り出そう」と式当日まで言い続け、迎えた本 番では素晴らしN歌声で3年生を送り出すことができましたね。もう在校生として卒業生| を送り出すのは最後、来年は自分たちの番です。まだ早いかもしれませんが、できるだけ のことをやって胸を張って卒業してほしいと思います。人数は少ないけれど、8人集まれ ば何でもできる2年生。これからの1年、学習、部活動、学校行事に思い切り情熱をぶつ けて今まで以上にパワーアップしていこう!8人皆がそれぞれの夢を実現することが今の 私の夢です。がんばるぞ!!!

3月13日(金)に、本校体育館において中・高の 狐 全校生徒を対象に、今年度内定・合格を勝ち取った3

年生5名を話し手として合格者体験発表会を実施しました。実 際に合格した先輩の話には力があり、中学生も高校生も真剣に 耳を傾けていました。先輩方のアドバイスをこれからの生活に生 かして、希望進路を実現していってほしいと思います。



国公立大学合格 3名

私立大学合格 5名(延べ人数)

専門学校合格 6名 就職 内定 4名

地域の皆様方には、生徒への温かなご支援を賜り、誠にありが とうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

